

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成27年6月10日

計画の名称	1 安全かつ円滑な道路環境の整備									
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）			交付対象	千葉市					
計画の目標	千葉都心部と市内各拠点を概ね30分で連絡する道路網の整備を目標に、交通渋滞の緩和を推進し、移動の円滑化並びに安全な歩行空間の確保を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	主要ボトルネックポイント（慢性的な渋滞が発生している交差点や踏切）の解消・緩和箇所割合、通学路の歩道整備率の向上									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考		
						当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)		最終目標値 (H25末)	
①	主要ボトルネックポイントの解消・緩和された箇所数を調査し、全体に占める割合を算出する。 (主要ボトルネックポイントの解消・緩和された割合) = (主要ボトルネックポイントの解消・緩和された箇所数) / (主要ボトルネックポイント箇所数)					3/9	-	6/9		
②	歩道が整備された通学路の延長 (通学路の歩道整備率) = (歩道が整備された通学路の延長) / (通学路の全延長)					47.8	-	48.1		
全体事業費	合計 (A+B+C)	8,852百万円	A	8,852百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
評価（案）に対して市民の意見を反映させるため、評価（案）を市ホームページにて2週間公表し、当該期間中、意見の受付を行うものとする。意見の受付方法は、電子メール、FAX、郵送、持参とする。	平成27年4月～6月
評価（案）に寄せられた意見を踏まえ、必要に応じ内容を修正する。	公表の方法 市ホームページにて公表する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
1-A1	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	改築	(主) 浜野四街道長沼線 更科2工区	バイパス L=1.4km	千葉市				■ ■ ■ ■		674	
1-A2	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	改築	(主) 千葉鎌ヶ谷松戸線 武石工区	現道拡幅 L=0.9km	千葉市				■ ■ ■ ■		849	
1-A3	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	改築	(2) 幕張町215号線 花立踏切	現道拡幅 L=0.9km	千葉市				■ ■ ■ ■		1,670	
1-A4	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	改築	(1) 磯辺茂呂町線 若松工区	バイパス L=0.3km	千葉市						10	
1-A5	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 中瀬幕張本郷線 浜田陸橋	耐震補強 1橋	千葉市						170	
1-A6	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	改築	(2) 川戸町54号線 川戸工区	バイパス L=1.2km	千葉市						179	
1-A7	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	改築	(1) 誉田町野呂町線 野呂工区	現道拡幅 L=1.0km	千葉市						117	
1-A9	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	修繕	(一) 誉田停車場中野線 中野高架橋	耐震補強 1橋	千葉市						82	
1-A10	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 磯辺茂呂町線 小中台高架橋1号	耐震補強 1橋	千葉市						120	
1-A11	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 磯辺畑町線 花園陸橋	耐震補強 1橋	千葉市						220	
1-A12	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 中瀬幕張本郷線 浜田陸橋	橋梁補修 1橋	千葉市						236	
1-A13	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 松波新港線 幸町1号橋	橋梁補修 1橋	千葉市						233	
1-A14	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	修繕	(1) 稲毛120号線 幕張橋	橋梁補修 1橋	千葉市						54	
1-A16	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 千葉大網線 鎌取	歩道整備 L=0.5km	千葉市						174	
1-A17	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 千葉白井印西線 原町	歩道整備 L=0.1km	千葉市						28	
1-A18	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 長沼船橋線外 天戸町外	道路照明 45基	千葉市						5	
1-A20	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	交安	(他) 仁戸名町平山町線 大宮町	歩道整備 L=0.4km	千葉市						22	
1-A21	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	交安	(他) 鶴の森町8号線 生実町	歩道整備 L=0.5km	千葉市						40	
1-A24	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 千葉川上八街線 金親町(標識)	道路標識 4基	千葉市						12	
1-A25	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 千葉川上八街線 金親町	交差点改良 1箇所	千葉市						300	
1-A26	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(主) 千葉白井印西線 高品町	交差点改良 1箇所	千葉市						300	
1-A28	道路	一般	千葉市	直接	-	都道府県道	交安	(一) 誉田停車場中野線 誉田町2丁目	歩道整備 L=0.3km	千葉市						300	
1-A29	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	交安	(1) 天戸町横戸町線 柏井町	歩道整備 L=1.0km	千葉市						372	
1-A30	道路	一般	千葉市	直接	-	市町村道	交安	(1) 三角町柏井町線 千種町	歩道整備 L=0.2km	千葉市						615	



番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
A'	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	交安	(主) 穴川天戸線 畑町	交差点改良 1箇所	千葉市						254	
	道路	一般	千葉市	直接	—	市町村道	交安	(1) 誉田町平山町線 大宮町	歩道整備 L=1.0km	千葉市						249	
	道路	一般	千葉市	直接	—	市町村道	交安	(1) 松波新港線 登戸	自歩道整備 L=0.3km	千葉市						499	
	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	交安	(主) 千葉川上八街線 大草町	歩道整備 L=1.1km	千葉市						576	
	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	交安	(主) 千葉大網線 ウェルシア千葉前	交差点改良 1箇所	千葉市						380	
	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	改築	(主) 穴川天戸線 穴川工区	電線共同溝 L=0.8km	千葉市						255	
	道路	一般	千葉市	直接	—	市町村道	改築	(2) 千葉港5号線 問屋町工区	電線共同溝 L=1.5km	千葉市						424	
	道路	一般	千葉市	直接	—	市町村道	改築	(1) 三角町柏井町線 柏井橋	橋梁架替 1橋	千葉市						420	
	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	改築	(主) 穴川天戸線 亥鼻橋	橋梁架替 1橋	千葉市						156	
	道路	一般	千葉市	直接	—	都道府県道	修繕	橋梁長寿命化事業（県道）	橋梁補修 14橋	千葉市						170	
道路	一般	千葉市	直接	—	市町村道	修繕	橋梁長寿命化事業（市道）	橋梁補修 69橋	千葉市						1,353		
C'	道路	一般	千葉市	間接	自治会等		防犯該当支援	防犯街灯設置支援	防犯街灯新設	千葉市						40	
	道路	一般	千葉市	直接	—		橋梁点検	橋梁点検	橋梁点検	千葉市						27	
										合計					4,803		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> <li>誉田町平山町線（大宮町）の交差点の改良や（主）千葉鎌ヶ谷松戸線の武石IC付近の現道拡幅などを行った結果、交差点部の交通の流れもスムーズとなり、渋滞の発生頻度が従前より低くなった。</li> <li>仁戸名町平山町線（大宮町）等の歩道整備を行った結果、小学校の通学路における歩道の連続性が確保され、安全性が向上した。</li> </ul>								
II 定量的指標 の達成状況	指標①（主要ボトルネックポイントの解消・緩和された割合）＝（主要ボトルネックポイントの解消・緩和された箇所数）／（主要ボトルネックポイント箇所数）			最終目標値	6/9	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値と同値					
				最終実績値	6/9							
	指標②（通学路の歩道整備率）＝（歩道が整備された通学路の延長）／（通学路の全延長）			最終目標値	48.1	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値と同値					
				最終実績値	48.1							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				<p>本計画において、都市の魅力と活力を育み快適で安全・安心な暮らしを支えるため、以下の施策を実施した。</p> <p>バイパスの整備・現道拡幅により、道路網が整備され、渋滞緩和の推進、交通の円滑化が図られた。</p> <p>橋りょうの耐震補強の推進により、災害時の安全性が向上した。</p> <p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、計画的な橋りょう補修を行うことにより、橋りょうの延命化による長期に亘る安全性が向上した。</p> <p>自転車専用通行帯、自転車駐車場の整備により、歩行者・自転車利用者の交通安全の向上及び自転車駐輪対策の推進等の自転車利用環境の向上が図られた。</p> <p>電線共同溝の整備により、安全で快適な歩行空間の確保、移動の円滑化、都市景観及び都市防災性が向上した。</p> <p>道路情報提供装置の設置により、地下道の雨水等道路状況変化に対応した的確な情報提供が可能となった。</p> <p>町内自治会等が設置する防犯街灯に要する経費を補助することにより防犯灯の設置を促進し、道路利用者の歩行区間の安全性が向上した。</p> <p>上記の施策により、道路のバリアフリー化や災害時における安全性が向上し、市民が望む『安心して車が運転できる』、『歩きやすい』環境への改善が推進された。</p>								
3. 特記事項（今後の方針等）												
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き必要性及び優先度による事業の選択と集中を行い、市民が望む『安心して車が運転できる』、『歩きやすい』環境に近づくよう目的ごとに区分した整備計画の策定により、一層効果的に事業の執行を行う。</li> </ul>												

